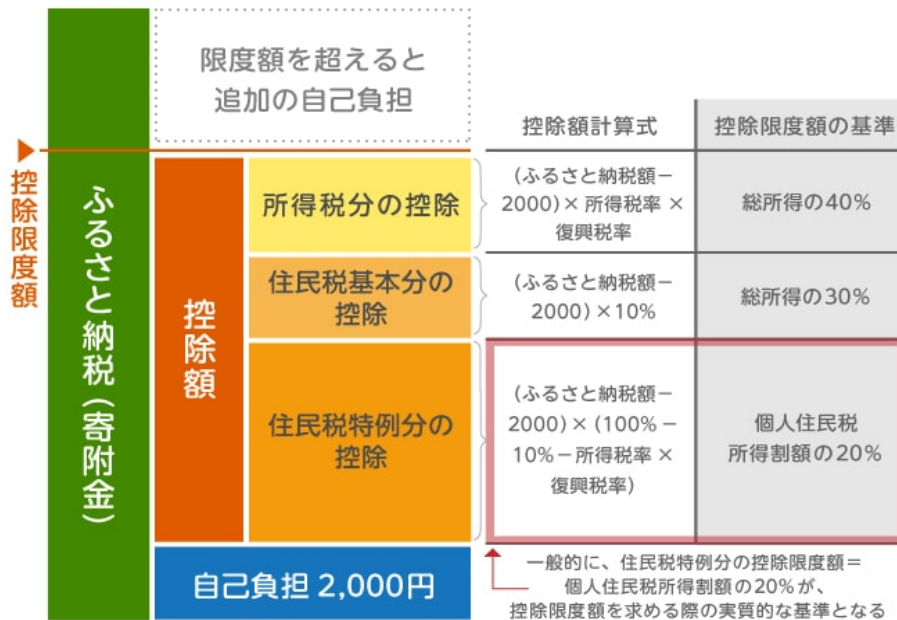


あなたのふるさと納税限度額はいくら？

今回の確定申告結果をベースに、あなたのふるさと納税限度額をシュミレーション！
実質自己負担額2,000円でふるさと納税を利用してみませんか？
是非ご活用ください！

※ ふるさと納税による減税は、下記のように所得税・住民税の3つの控除から構成されており、その3つとも控除限度額が設定されています。
一番限度額が低い、「個人住民税所得割額の20%」が、実質的な控除限度額を考える上での基準となります。



図解出典：HPふるさとぷらす様より引用

- ① H29年分の個人住民税の所得割額を算定します。

所得金額(確定申告書の左真ん中より下、合計の数字です)
住民税の所得控除金額(確定申告書の金額とは異なります)
差引き 課税所得	_____
住民税所得割 税率	10%
所得割額	=====

- ② 上記の所得割額の20%が、控除限度額の基準となります。

所得割額の20%	上記①×20%
	=====

- ③ H29年分の所得税率を確認します。

課税所得金額(確定申告書の右の一番上の数字です)
上記より所得税率は	でした。

- ④ 下記の算式に当てはめて限度額を計算します。

控除限度額＝ $\frac{\text{個人住民税所得割額} \times 20\% \text{ (②)}}{100\% - \text{住民税所得割税率} 10\% - (\text{所得税率} \text{ (③)} \times \text{復興税率} 1.021)}$ + 負担額2,000円

**実質負担額2,000円で活用できる、
あなたのふるさと納税限度額は、約 円です！**

※深谷税務会計事務所の顧問先の皆様には、実際に数字を入れてお渡ししています。